

記 録

厚生省主催 保母指導者講習會

九月二十六日より二十九日に至る四日間、厚生省主催を以て標題の催しが埼玉市大宮公園内埼玉縣立文化會館において行はれた。出席人員全國各都府縣より七十四名、講師受講者共々新保育確立のための眞剣な氣魄に燃え四日にわたるこの會を極めて成功裡に終始せしめた。

○講義題目並講師

第一日 開講式講話

アメリカの社會事業大會に出席して
兒童行政の現況
社會事業の分野
兒童行政一般に關する協議會

第二日 保母とケースワーク

精神衛生學
保母とグループワーク

第三日 特殊兒童の問題

保育理論

厚生省兒童局 小島 徳雄	GHQ公衆衛生局 福社部 H・マークソン	兒童企業局 德永 寅雄	社會局庶務課 早崎 八洲	司會 副島 ハマ	GHQ公衆衛生局 福社部 ブルガ	國立武蔵野學院 長青 木延春	兒童院 長吉 見靜江	保育課 局長 石井 瑞男	中央兒童相談所 鑑別部長 キヌツクリツヒ	愛・泉寮 長
--------------	----------------------	-------------	--------------	----------	------------------	----------------	------------	--------------	----------------------	--------

保育上の諸問題

司會 副島 ハマ

第四日 實習・アメリカン・スクール見學

○受講者調べ なほ今回の受講者を提出書類に依つて分類した結果は以下の如くである。

性別 男七、女六五（計七十二）

年齢 最高五八、最低二一（平均三七年四ヶ月）

所屬機關 保育所（園長、主任保母）三三、官公吏（厚生

課長、兒童福祉司、兒童課員）二七、保母養成所四、養護施設四、母子寮二、救護施設二、兒童相談所一、幼稚園一、

最高學歷 小學高等科一、高小裁縫補習科一、商業校二、

商女二〇、高女補習科二、保母養成所一八、神學校一、師範

二部二、社會事業專門二、女子專門二、師範專攻四、社會事業

專研究所一、女子大五、大學專門部一、大學學部宗教一、

同社會一、同商學一、

全國幼稚園教員

養成所長會議

十月一日全國保育學校協會主催のもとに、標題の催しが東京フレール館において行はれた。當日の出席者は文部、厚生兩省關係官、各養成所長その他關係者二十五名であつた。本會幹事役たる内山素尙、青柳義智代兩氏から本會議の目的「教育員免許法の實施及び短期大學の發足に伴ない、從來の保母養成施設が短期大學となるか一年の文部大臣指定の教